

<スポーツアパレル・シューズ市場 調査レポート>

「陸上競技に使用」11%でテニスの2倍

スポーツシューズ市場

2017年8月28日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

<スポーツアパレル・シューズ市場 調査レポート>
「陸上競技に使用」11%でテニスの2倍
スポーツシューズ市場

国内の市場規模と消費者購買情報が分かるスポーツアパレル・シューズ市場情報サービス『Japan Sports Tracker ^{※1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社(所在地：東京都港区、代表取締役：トーマス・リンチ)が、「陸上競技シューズ市場」に関する市場分析を8月28日に発表します。

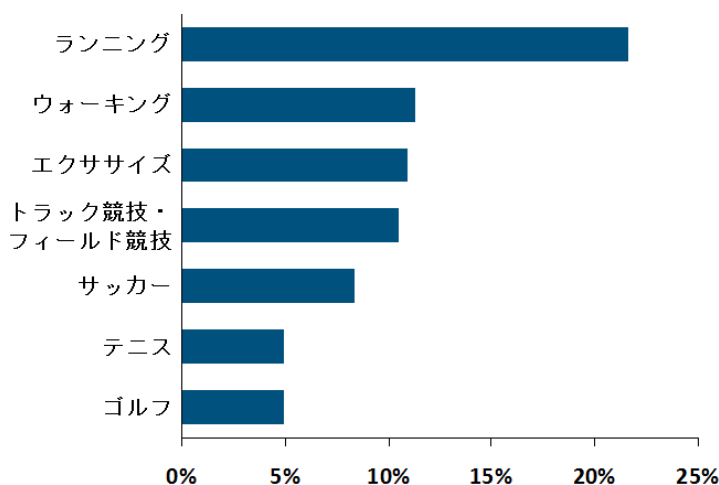
2016年リオデジャネイロオリンピックで陸上競技・男子4×100mリレー銀メダルにつづき、2017年ロンドン世界陸上で同種目銅メダル獲得で、日本中が陸上競技に注目しました。

本分析では、スポーツ使用目的^{※2}で購入したスポーツシューズの使用目的を分析、陸上競技での使用目的の購入が全体の11%をしめランキング4位であることがわかりました。

「陸上競技に使用」が11%

『Japan Sports Tracker^{※1}』では、スポーツに使われている、またはスポーツ用に販売されているアパレルとシューズの消費者購入動向を継続して毎月調査をしています。最新のデータで直近1年(2016年7月~2017年6月計 金額ベース)のスポーツシューズ市場をみると、スポーツ使用に購入したスポーツシューズの使用目的をみると(図表1)、トラック競技・フィールド競技の市場シェアは11%で、ランニング、ウォーキング、エクササイズに続く4位でした。トラック競技・フィールド競技の市場規模は370億円、成長率は前年比で5%でした。シェアはテニスやゴルフの2倍以上、サッカーよりも更に上位です。

<図表1> スポーツシューズ スポーツ使用目的購入
使用目的別ランキング（金額シェア）



2016年7月~2017年6月計

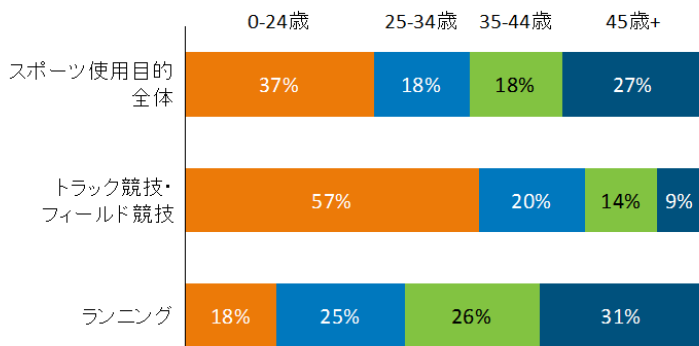
出典：NPD Japan Sports Trackerより

24 歳以下が 6 割

着用者の年代をみると、トラック競技・フィールド競技使用では 24 歳以下が全年代のうちの 57%を占めています（図表 2）。

全ての使用目的を合わせた合計では、24 歳以下が全年代のうちの 37%であることから、トラック競技・フィールド競技は若い年代に偏っています。使用目的 1 位のランニングでは、24 歳以下は全ランニング使用者の 18%、45 歳以上が 31%と比較的年齢が高くなっています。

<図表2> スポーツシューズ スポーツ使用目的購入
使用目的別 着用年齢（金額シェア）



2016年7月~2017年6月計

出典：NPD Japan Sports Trackerより

平均購入価格はランニング使用目的の1割安

平均購入価格をみると、トラック競技・フィールド競技使用は6,385円でした。全ての使用目的を合わせた合計では、6,321円で、トラック競技・フィールド競技とほぼ同額です。使用目的1位のランニングでは7,140円で、トラック競技・フィールド競技はこれより11%低くなっています（図表3）。この価格差は、購入者の年代差が一因と考えられます（他のスポーツ使用目的の平均価格は特典データ）。

<図表3> スポーツシューズ スポーツ使用目的購入
使用目的別 平均購入価格

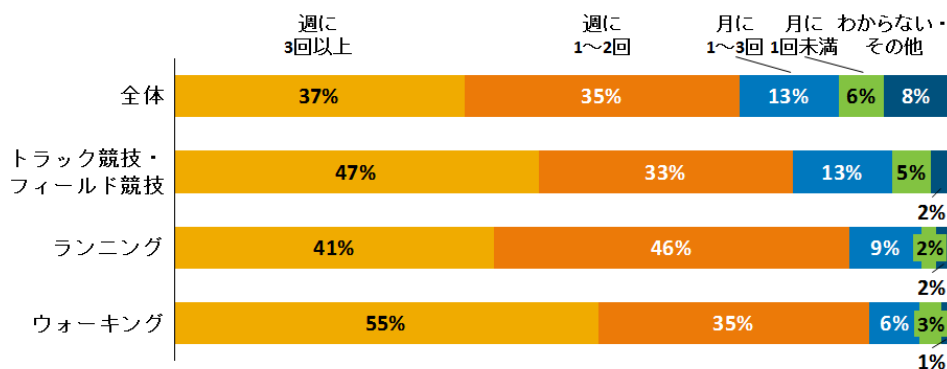
使用目的	平均購入価格
全体	¥6,321
トラック競技・フィールド競技	¥6,365
ランニング	¥7,140

2016年7月～2017年6月計
出典：NPD Japan Sports Trackerより

週3回以上の熱心なユーザーが約半数

使用頻度をみると、トラック競技・フィールド競技使用では週3回以上の使用が47%でした（図表4）。全ての使用目的を合わせた合計では38%なので、トラック競技・フィールド競技使用の方が10ポイント高くなっています。週3回以上使用の比率が1番高かったのはウォーキングの55%でした。

<図表4> スポーツシューズ スポーツ使用目的購入
使用目的別 スポーツ使用頻度（金額シェア）



2016年7月～2017年6月計
出典：NPD Japan Sports Trackerより

世界トップレベルでも活躍した日本の陸上選手達ですが、多くの若者が日々熱心に練習に励んでいることが背景にあるでしょう。トップアスリートの活躍により、陸上競技市場が更に大きくなることが期待されます。

※本内容をご覧の皆様向け特典について（2018年2月末まで）

特典データ「スポーツシューズ 使用目的別平均価格（2016年7月～2017年6月計）」を無料でご提供いたします。ご希望の方は下記お問合せ先フォームにてご連絡下さい。

<https://www.npdjapan.com/contact-us/>

*1 Japan Sports Tracker

スポーツアパレル・シューズ市場における全国の消費者購買行動を時系列で把握できる日本で唯一の消費者パネルデータベースです。市場のトレンドやビジネスチャンス特定し売上を伸ばすために必要な、製品トレンドと消費者動向について包括的な情報が得られます。カテゴリ、ブランド、アイテムレベルで自社製品、競合他社製品のパフォーマンスを分析できます。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/solutions/sports/>

Japan Sports Trackerとは

Japan Sports Trackerは、スポーツアパレル・シューズ市場における全国の消費者購買行動を時系列で把握できる日本で唯一の消費者パネルデータベースです。



Japan Sports Trackerができること

日本国内のスポーツアパレル・シューズ市場における、チャンネル・小売店・製品カテゴリ・ブランドのトレンドを時系列で捉えることが可能です。Sports Trackerを使うことで、購入者・利用者属性はもちろん自社・競合・市場全体の動向まで理解することができます。



※2 使用目的

スポーツ使用 = 「スポーツ用のみ」「主にスポーツ用」「スポーツとそれ以外（普段着）に同程度」の計
カジュアル使用 = 「主にスポーツ（普段着）以外」「スポーツ以外（普段着）用のみ」の計

調査データの転載について

本件で公開されている資料につきましては、ご使用用途によりませんが、出典元を明記していただければ、基本
的にご利用いただけます。

表記は「NPD Japan, エヌピーディー・ジャパン調べ」をお願いいたします。

ご使用前には必ず下記の問い合わせ先までご一報ください。

過去のレポートは、下記ページの「プレスリリース」よりご覧いただけます。

<http://www.npdjapan.com/solutions/sports/>

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：河端 香織（かわばた かおり）

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL : 03-5798-7663

FAX : 03-5798-7665

Email : npdjapan.info@npd.com

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000 円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会